

京都府再生可能エネルギーの導入等促進プラン(第2期)中間案 に対する意見募集等の結果について

1 パブリックコメント

(1) 意見募集の期間

令和2年12月16日(水)から令和3年1月6日(水)まで

(2) 意見募集の結果

提出者数：12名、団体

提出案件数：36件

(3) 主な御意見

【目標値】

- 再エネ発電量及び使用量の目標設定を高く評価する。
- 再エネ発電量及び使用量の目標数値が消極的。特に、太陽光発電の2030年度までの導入目標値が低すぎる。より野心的な目標を掲げるべきである。

【導入促進】

- 京都再エネコンシェルジュ制度と組み合わせた導入手続きを支援し、再エネ導入を加速させてほしい。
- 住宅に再エネ設備を標準装備させるために、府からハウスメーカー等へ設備設置を進めていただきたい。
- 風力発電については、事業者と連携しながら、地域の理解を得ることが重要である。
- 建築士による再エネ導入に係る情報提供の義務化されるのであれば、建築士への勉強会や情報共有の場を設けていただきたい。

【需要創出】

- 府自ら再エネを率先して利用するとあるが、数値目標を掲げ、達成する姿勢を示してほしい。

【災害時の活用促進】

- 再エネ設備の充実が防災や減災に繋がる可能性を具体的に明記し、大々的に啓発を行ってほしい。

【環境教育】

- 保育所等への太陽光パネル設置は、次世代の子どもたちや地域住民への環境教育にも繋がる。

2 市町村意見照会

大きく内容を変更しなければならない意見なし

3 御意見を計画案に反映した箇所

特筆するものはなし